

子育て支援

～ 4歳未満 VS 古希以上～

北九州市 井堀市民センター【市民センター】 館長 植村 茂信

1. 事業名

「平成27年度市民センター図書コーナー充実事業」、「平成27年度地域みんな
で結婚から育児まで見守り応援事業」を生かした『子育て支援』

2. 事業目的

2つの事業を通して、子育て支援と地域連携の強化・充実を図る

3. 事業の主体

井堀校区まちづくり協議会、井堀市民センター

4. 連携、協力機関、団体等

北九州市立井堀小学校・板櫃中学校、
PTA、図書ボランティア・学校司書、
西南女学院大学短期大学部（保育科・
生活創造学科の学生、教員有志）、九州
工業大学（工学部の学生・教員有志）、
その他の近隣の大学（学生・教員有志）
など

5. 実施に至る経緯

井堀市民センターに館長として着任して、5年間の任期の中で、何かできることはないかと考えていた。毎日、センター利用状況や地域の活動状況を見ていて、ふと「4歳未満」と「古希以上」を比較してみた。「古希以上」は、市民センターの利用頻度も高いし、とても元気で自ら健康的に、そして活発に活動できている。センターで18歳・19歳のような笑い声や歓声を響かせている。それに比べて「4歳未満」は、子育て支援が手薄からなのか、子育てサポーター2名が一生懸命頑張っているが、市民センターの利用頻度も多いと言えないし、滞在時間もとても短い。センターで乳幼児の泣き声さえなかなか聴けない。



「4歳未満」のお子さんや子育て中の保護者にも市民センターを「古希以上」の方のようにもっと利用してもらい、元気な声を聴かせて欲しいと思った。

そのような思いで、『子育て支援』を5年間のテーマに決定した。手始めに新しい絵本のある、幼児と保護者が集まりたくなる綺麗なフリースペースを作ろうと考え、行動を開始した。

6. 事業内容

【センター図書コーナーの充実】購入図書の選書、購入、設置

・選書の為のアンケートの実施…アンケートは、小学生、中学生、PTA、大学生、校区の方々で実施。延べ2,676図書の回答

・選書会の開催…選書会3回実施。

(小学校・中学校の図書ボランティア、学校司書、校区の方々参加)

・ブックカバー掛けや井堀の森文庫のシール貼付などの作業…小学校の図書ボランティアさんの協力

・子供用いすの再生、書架制作、プレーランドのシートの設置、飾りつけ…地域ボランティア、センター職員、館長

【子育てフリースペース事業の内容充実】

読み聞かせ会2回実施

【結婚から育児まで事業活動】

・アンケートの実施、懇談会の開催

・アンケートは、小・中学のPTA、大学生、校区の方々で実施。延べ700名の回答

・懇談会1回実施。九州工業大学(学生・先生)、西南女学院大学(学生・先生)、地域の方々

【アンケートの集計】

職員で集計・データ整理

7. 事業の成果

◎ハード面…目標どおり幼児用絵本コーナーの絵本164冊、書架、椅子のカバー、コーナーシートの購入、設置ができた。

◎ソフト面…選書会や懇談会を小・中学校の図書ボランティア、学校司書、学生、大学の先生、校区の方々と開催し、親しくな

西南女学院大学での生き生きチャレンジキッズ



生き生きチャレンジキッズ 九工大へ行こう!



センターで、西南女学院の学生としめ縄づくり!

ることで、色々な協力を得ることができた。

- ・図書ボランティアの協力による購入図書のカバー掛け、井堀の森文庫のシール貼付、新旧図書の整理などの作業の実施ができた。
- ・子育てサポーター、ひまわり学習塾講師に手を挙げてくださる方が出た。
- ・西南女学院大学短期大学部保育科の協力が得られ、学生主体による月1回の子育てフリースペースが開催できた。
- ・西南女学院大学の協力で、子どもたち対象の体験授業や施設見学、災害時の簡単食事作りなどを大学で実施・経験できた。
- ・九州工業大学工学部の協力で、子どもたち対象の体験授業や研究室訪問、学食体験などを大学で実施・経験できた。

目標どおり、子育てフリースペースや絵本コーナーを使用する乳幼児と保護者が増え、滞在時間も増えた。子どもの声が、頻繁に聞こえるようになり市民センター利用者の年齢層が若くなった。

しかも、地域・子ども交流事業の子どもたちの活動にまで、楽しい企画が広がった。まち協の行事にも大学生の参加がみられるようになった。

8. 今後の課題

- ・今後も現在の連携が、継続できるための体制作りと強化。
- ・子育てフリースペースが、楽しむ場から育児中の心の支え、学びの場、保護者同士の繋がり場に発展していくための仕掛けづくり。
- ・協力者の増員。
- ・補助金などがない時の対策検討。例えば、まち協からの支援体制など。

【絵本コーナー】



【子育てフリースペース】



【現在の絵本コーナー(2017.12)】



問合せ先

〒803-0835 北九州市小倉北区井堀三丁目15-2 井堀市民センター

Tel 093-592-1170 Fax093-592-1178 E-mail ib-sf@ktqc03.net